

佐渡市水道事業公営企業会計システム更新業務委託公募型プロポーザル 質問に対する回答

提出、またはお問合せいただきました質問事項について、下記のとおり回答します。

※質問については、原則として質問書に記載いただいたものをそのまま表記しています。

No.	質疑文書	項目番号	質問事項	回答事項
5	業務委託様式集	第3号 同種業務実績 従事技術者区分	実施要領の9-(3)提案書作成要領の様式第3号同種業務実績には「従事技術者区分には当該同種業務における技術区分のいずれかを記載すること」とありますが、様式第3号では会社としての実績を記載するため従事技術者区分を選択して記載する判断基準が不明。記載する際の判断基準を教えてください。	当該実績作業において、貴社従業者が担当した技術区分（プロジェクト責任者/品質管理責任者/主たる技術者/担当者技術者）記載のこと。なお、複数の技術区分を担当している場合は、すべて記載してください。
6	業務委託様式集	第3号 同種業務実績 契約書写し等	下段記載説明に「実績を証する契約書の写しを添付すること」とありますが、実施要領9-(3)提案書作成要領の様式第3号同種業務実績には「同種業務実績を証明できるものを添付すること(契約書の鏡及び仕様書・設計書等、業務内容が判るもの)」と記載があります。契約書の鏡と契約書内にある業務内容の判る部分を抜粋したものを添付するものと理解してよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
7	業務委託様式集	第3号 同種業務実績 契約書写し等	下段記載説明に「長期契約中で対象業務が完了している場合は、完了を確認できる書類を添付すること」とありますが、契約期間が満了していないが部分的に業務が完了している場合に限り、当該業務の完了を確認できる書類を提出するものと理解してよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
8	業務委託様式集	第4号 配置予定技術者 一覧 技術者区分名称	様式第4号の技術者区分の記載名称が実施要領の技術者区分と異なっておりました。様式第4号に記載されている管理技術者は実施要領に記載されているプロジェクト責任者として、照査技術者は品質管理責任者と理解してもよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。 (質問No.3参照6/8公表済み)
9	プロポーザル実施要領	9 提案資料の提出 (3) 提出書類 様式第5号	提案書作成要領の配置予定技術者調書の3行目に「担当技術者については括弧書きにて配置予定者一覧(様式第3号)に記載の担当業務内容を記載すること」とありますが、様式第4号の記載誤りと理解してもよろしいでしょうか。	お見込みの通り記載誤りですので、訂正してください。
10	プロポーザル実施要領	9 提案資料の提出 (3) 提出書類 様式第5号	提案書作成要領の配置予定技術者調書の最後の記載説明に「実績を証明できるもの(写し)を添付すること」となっていますが、様式第3号に記載した会社としての実績に記載した書類を添付している実績については添付書類を省略してよろしいでしょうか。	省略も可能とします。

佐渡市水道事業公営企業会計システム更新業務委託公募型プロポーザル 質問に対する回答

提出、またはお問合せいただきました質問事項について、下記のとおり回答します。

※質問については、原則として質問書に記載いただいたものをそのまま表記しています。

No.	質疑文書	項目番号	質問事項	回答事項
11	プロポーザル実施要領	9 提案資料 (3) 提出書類 (4) 提出部数 登録証・資格者証等	提出部数に「登録証(写し)資格証(写し)及び見積書については各1部とする。また、「見積書は提案書に綴らず1部を提出する」と見積書の作成要領にあります。登録証及び資格証は提案書の正本に綴り提出するものと理解してよろしいでしょうか。また、登録証とは提出書類クのJISQ15001またはIEC27001の登録証のことで、資格証とは配置予定技術者が保有する資格証のことと理解してよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
12	業務委託仕様書	2.2 システム形態 (1) LGWAN-ASPによる運用 ケ	「想定しているシステムの稼働信頼性が：99.98%以上であること」とありますが、システムバージョンアップ等の保守サポートの時間については、含まれない認識でよろしいでしょうか。	システムバージョンアップ等の保守サポートの時間については、含まれない認識で問題ありません。
13	業務委託仕様書	3 想定スケジュール	システム移行の時期について、令和4年4月当初より執行関係、固定資産、起債、貯蔵品などを移行し稼働予定となっております。また(2)移行対象データには未収金・未払金データ 約300件が年度末時点での件数とされております。これらの移行については令和3年度の決算業務が完了している必要がありますが、4月当初の時点では決算業務が完了していないと思われます。そのため、決算確定後に移行を行うというスケジュールにすることで、円滑な移行作業を行うことができると考えられるため、「決算完了後に確定するデータについては5月末以降のデータ移行とする」等、実際の業務スケジュールに合わせた移行時期を貴市と協議の上決定とする、ということよろしいでしょうか。	具体的なスケジュールは当市と協議の上決定する予定です。決算確定を待たず、2月末までに固定資産と起債データを移行することも想定されます。
14	業務委託仕様書	4.2 非機能要件 (1) 性能要件 ウ 稼働時間	「～なお、稼働時間は管理者権限を有する当市担当者を変更できること」とありますが、LGWAN回線でのサービス提供の場合、当社管理のDCでのサービスとなりますため、貴市担当者にて、変更することは不可となりますが、よろしいでしょうか。	当市担当者からの連絡を受け、貴社担当者により変更できるなどの対応が可能であれば問題ありません。
15	業務委託仕様書	4.2 非機能要件 (2) 信頼性・拡張性 要件 エ	「公会計システム(既存)とのデータ連携に対応できること」とありますが、連携対象の業務やデータ、頻度等を教えてください。	本システムで作成する決算書データ一式を公会計システム側へ連携(提供)をします。頻度は1回/年です。

佐渡市水道事業公営企業会計システム更新業務委託公募型プロポーザル 質問に対する回答

提出、またはお問合せいただきました質問事項について、下記のとおり回答します。

※質問については、原則として質問書に記載いただいたものをそのまま表記しています。

No.	質疑文書	項目番号	質問事項	回答事項
16	業務委託仕様書	5.7 運用保守 (3) バックアップ	「最低、3世代以上のバックアップを取得すること」とありますが、P2のLGWAN-ASP運用においては、「オ システムのバックアップデータは、最低7日間保持し、障害に備えること」と記載されております。7日間のデータ保持が前提である認識でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
17	機能仕様書兼回答書	No.91 執行関連・消費税	「本則課税、及び簡易課税方式に対応していること」とありますが、貴市においては、簡易課税方式が該当しないかと思いますが、本則課税のみを必須とすることで問題ありませんでしょうか。	本則課税のみを必須で問題ありません。
18	機能仕様書兼回答書	No.161 執行関連・各種帳票	帳票名称は同じではありませんが、それに代わる帳票出力により数値の把握ができるため、「E：代替機能で対応回答」ではなく、「A：標準」回答としても問題ありませんでしょうか。	「A：標準」回答で問題ありません。 選定後は具体的な代替帳票出力について当市と協議してください。
19	機能仕様書兼回答書	No.177 執行関連・月次処理の考え方	「期末繰越処理等のバッチ処理が不要で～」といった内容が記載されております。弊社システムでは決算残高を移行する際に残高繰越処理が必要となりますが、数秒で完了する処理であり、これによるシステム停止は必要とせず、他の処理業務に支障をきたさないこととなります。また決算数値の変更があった場合に何回でも実行が可能ですが、「A：標準」回答とさせていただきます。よろしいでしょうか。	「A：標準」回答で問題ありません。